

鎌倉文化（平治物語絵巻）



* 軸物類140「平治物語絵巻」（三条殿夜討巻）の部分（複製）

解説

「平治物語絵巻」は、藤原信頼と手を組んで挙兵した源義朝を平清盛が破り、平氏の全盛期をもたらすきっかけとなった平治の乱を描いた絵巻物です。群像表現にすぐれ、鎌倉時代の合戦絵巻の最高傑作と評価されています。

写真は、鎌倉時代後半に作られた「平治物語絵巻」（三条殿夜討巻）の中から、御白河上皇が御所である三条殿から内裏へ移される場面を後世に模写したものです。上皇を強引に乗せた牛車を、信頼・義朝方の武士たちが嚴重に警護しながら、内裏へ向かっています。馬に乗った鎧武者やなぎなたを持った歩行姿の雑兵に取り囲まれた牛車のすぐ前、馬上でふりむいている直衣姿の人物が、この一行の中心人物・信頼と思われます。一方、牛車の後方、稚児髷姿の人物の後ろで黒い馬にまたがっている武士が義朝でしょう。また牛車の手前には、慌てて駆けつけたためか、烏帽子を直している馬上の人物の様子が生き生きと描かれています。

* 「平治物語絵巻」の「三条殿夜討巻」の原本は、現在アメリカのボストン美術館に所蔵されています。

* 「平治物語絵巻」は、『日本絵巻物全集9』（角川書店、1964年）で見ることができます。